『埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会雑誌』投稿・執筆規定

投稿規定

- 1. 本誌への投稿原稿は、アスレチック・リハビリテーションおよびその関連領域の進歩に寄与する学術論文を主体とし、 他誌に掲載されていないもの、もしくは掲載予定のないものに限る。記事の種類は、「研究論文」「講座」「特集」「症 例研究」「紹介」「総説」その他を記載するものである。
- 2. 本誌掲載後の論文の著作権は、埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会に帰属し、掲載後は本研究会の承諾なしに他誌に掲載することを禁じる。
- 3. 投稿は原則として本会会員に限るが、特に本会に寄与する論文であれば会員外の投稿も受理する。また、編集委員会 の決定により会員外の著者に投稿を依頼することができる。
- 4. 投稿論文の採択・掲載順は、編集委員会で決定する。査読の結果、編集方針に従って、加筆・削除および一部書き直しを求める。また、編集委員会の責任において、多少字句の訂正をすることがある。
- 5. 著者校正は原則として初校のみとする。
- 6. 掲載料は無料とする。

執筆規定

- 1. 論文は和文または英文とする。
- 2. 論文は、表題頁、著者頁、要旨および key words、本文、文献、図・表および説明文より構成される。
 - ① 1頁目は表題頁とし、表題のみを掲載する。
 - ② 2頁目は著者頁とし、筆頭著者および共著者の氏名、所属、住所、連絡先住所(所属と同じ場合は不要)を記載する。英文論文の場合でも、日本国内に在住の場合には必ず和文で連絡先住所を記載する。
 - ③ 3頁目は要旨頁とし、和文および英文で表題、全著者名とその所属、key words (3つ) を明記する。300字以内の和文あるいは400字以内の英文で、論文の要旨を記載する。
 - ④ 本文は①~③の必要頁とは別に頁を改めて始め、頁数を通し番号でふる。
 - ⑤ 本文には頁ごとに行番号を挿入する。
 - ⑥ 論文は図・表は1頁に1点ずつ記載する。図には原則として説明文をつける。
- 3. 原則としてパソコンのワープロソフトを使用し、A4 判用紙にて横書きで記載し、本文については 400 字(20×20)をもって 1 枚とする。文字の大きさは $10 \sim 11$ ポイントに設定し、なるべく英数字は半角、カタカナは全角で入力、行間を 5 mm 以上空けて印刷する。パソコンソフトはテキスト(TXT)保存する。
- 4. 文章は楷書・口語体・現代仮名遣い、数字は算用数字、単位は国際単位系(SI単位)を用いる。
 - 例) 長さ: m、質量: kg、時間: s、温度: ℃、周波数: Hz
- 5. 特定の機器・薬品名を本文中に記載するときには以下の規定に従うものとする。
 - ①機器名の記載にあたっては、一般名(会社名、商品名)と記載する。
 - 例)MRI(Siemens 社製、Magnetom)
 - ②薬品名の記載にあたっては、一般名(商品名)と記載する。
 - 例) 塩酸エペリゾン (ミオナール)
- 6. 引用文献は引用順に記載し、通し番号をふるう。本文中および要旨文中の引用箇所には上付き数字で文献番号を記載する。文献の省略は公の省略法(Index Medicus)に従う。引用文献の著者氏名が4名以上の場合は最初の3名を書き、他は・他、またはet al.とする。
 - ① 雑誌の場合 著者名:題名、雑誌名、巻(号):頁、発行年
 - a) 陶山哲夫、高橋邦泰、渋田秀雄・他: 脊髄損傷者の社会生活状況-10 年以上の経過例-. 日本パラプレジア医 学会雑誌、14:196-197, 2001.
 - b) Kobetic R, Triolo RJ, Marsolais E: Muscle selection and walking performance of multichannel FES systems for ambulation in paraplegia. IEEE Trams Rehabil Eng. 5: 23-29, 1997.
 - ② 単行本の場合 著者名:書名、編集者名、発行者、発行地、頁、発行年
 - a) 千野直一:臨床筋電図・電気診断学入門. 医学書院、東京、pp165-180. 1977.
 - b) Kapandji IA: The physiology of the joint, 2nd ed., ES Livingstone Edinburgh, England, pp165-180, 1970.
- 7. 原稿は、下記アドレスにメールで原稿ファイルを添付し送信する、または原稿を3部(2部はコピーで可)と原稿を収録したCD-Rを下記宛に送付する。

<原稿送付先および連絡先>

〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町21-7 埼玉医科大学かわごえクリニック リハビリテーション科内 埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会事務局